

磐田市民文化会館の現状を踏まえ 閉館の検討を開始

【建設年次】

磐田市民文化会館は、昭和54年の開館以来、音楽や舞踊、演劇などの発表の場や各種舞台公演の鑑賞の場として、また、磐田市文化振興センターは昭和52年の開館以来、地域のコミュニティーの場としてご利用戴いています。

【過去の修繕事例】

両施設とも竣工から約40年を経過し、施設の老朽化が進んでいる現状です。過去からは敷地内各所の地盤の陥没や建物各所からの雨漏りが恒常的に発生しています。

【近年の修繕事例】

近年では地盤沈下の影響によりトイレの下水配管が断裂し排水不能となる事故や、特に今年度になって施設の安全な利用に影響しかねない突発的な不具合が発生しています。4月には直径75ミリの水道管が破裂し、1日で約900トンの水が流出する漏水事故が発生したほか、6月には、非常用バッテリーの不具合などが発生し、いずれも応急的な修繕で対応していますが、施設全体の老朽化が進行しており、公共施設として建物の安全面の確保が難しくなっています。

【今後の対応】

今後、突発的な事故が発生した場合には、事業の主催者へご迷惑をお掛けすることとなり、何より利用者の安全に大きな影響を与えかねない状況となることから、早急に閉館に向けて検討期間に入ります。このため、平成31年10月1日以降の文化会館使用の受付を停止させていただきます。

【問い合わせ】

文化振興課 TEL0538-35-6861